



千葉県障害者就業・生活支援センター 連絡協議会だより

挨拶

平成24年度の千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会(以下「協議会」)では、県から委託を受けた障害者就業促進チャレンジ事業や若年性認知症対策総合推進事業等の事業を各センターの皆様および各センター設置法人のご協力と後押しにより、無事に完了することができました。改めて、皆様のお力添えにお礼を申し上げます。また、今年度は全国就業支援ネットワークからの依頼により「働く知的障害者からのメッセージ発信事業」を実施しました。期せずして、昨年10月に障害者虐待防止法が施行され障害者雇用の在り方を見直すきっかけとなり、今年の4月からは障害者の雇用率アップによって、これまで以上に企業側が障害者雇用に積極的に動き出しています。就職の機会がこれまで以上に増えている状況下、障害者自身が自分の就職についての希望をしっかりと持って、じっくりと選んでいける環境が少しずつ整ってきたと言えるのかもしれませんが。そのような意味からも、この事業の受託はとてもタイムリーだったのではないのでしょうか。

行政関係も積極的に障害者雇用に取り組んでいますが、県教育庁が行なっている、学校技能員や給食調理員としての採用の取り組みや、総務課が行なっているチャレンジドオフィス、千葉労働局や各地域のハローワークでの採用等、有期の雇用から一般企業へのステップアップの取り組み等があります。しかし、どれをとっても、現状ではいずれ一般企業にシフトしていく段階では、間違いなく中ポツの関与が求められているものばかりです。

あくまで、私たちが支援をするのは、障害者本人であって、企業や行政の意向に重きを置いた支援をしている訳ではありません。何をしても、働く本人たちが、生き生きと満足して就業生活を送って欲しいと願うものです。

障害者の就職に繋がるチャンスが広がることは大変喜ばしいことですが、就職すればそれで終わりではありません。就職した後、いかに充実して長く働き続けられるか。仕事を通して、彼らのキャリア形成が果たせるか。障害者の就労の問題は、これまでの量から質へ大きく方向性を変えて行く時期に差し掛かっているのではないのでしょうか。

次年度以降も、引き続き本人たちからの声をしっかりと受け止め、より良い支援を展開していけるように、協議会としての役割を果たして行きたいと思っております。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会
会長 國島 弘

「働く知的障害者からのメッセージ発信事業 ブロックセミナーin千葉」を開催しました！

平成25年1月12日(土)、幕張の障害者職業総合センターにおいて「働く知的障害者からのメッセージ発信事業 ブロックセミナーin千葉」を開催しました。厚生労働省の事業を受託した全国就業支援ネットワークの依頼を受け、全国5か所で開催されるブロックセミナーのうち、関東ブロックセミナーを当連絡協議会で開催しました。

第1部では地域生活支援センター「ふるる」センター長の佐藤滋洋さんを講師としてお招きし基調講演をいただきました。事例を交えて多くの相談者(働く知的障害者)の声を聞かせていただきました。

第2部では働く障害者、ご家族、障害者を雇用する企業の方に御登壇いただき、シンポジウム形式でそれぞれの立場からお話をいただきました。特にご本人、ご家族の話は心に響くものがあり、我々支援者としても身の引き締まる内容でした。参加者にご回答いただいたアンケートでは、高い回収率と多くの感想が寄せられ、それぞれの立場にとって有意義なセミナーになったのではないのでしょうか。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会
副会長 藤尾 健二



～平成24年度 若年性認知症対策総合推進事業について～

平成25年3月2日(土)千葉市きぼ一大会議室にて、「どう取り組む？若年性認知症の方への支援」をテーマに研修会を開催しました。基調講演の講師には、小野寺敦志氏(国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 准教授・若年認知症サポートセンター理事)をお招きし、『若年性認知症の支援について』のご講演をいただきました。講演では、①若年性認知症の基礎知識②具体的な相談例と対応③若年性認知症の方にとっての「働く」について、事例を交えてお話をいただいたことで、基礎知識から若年性認知症の方が抱える課題等、幅広く学ぶことができました。

基調講演後には、若年性認知症に関するアンケート調査の結果報告、アンケート結果を踏まえての意見交換会を行いました。アンケート調査については、病気に気付いた時の状況や「就労と生活」についての実態を把握するため、また今後必要とされる施策等について検討するために実施しました。アンケートは、①企業②医療・支援機関等③市町村④本人・家族を対象に配布し、①企業208件②医療・支援機関等175件③市町村47件④本人・家族31件のご回答をいただきました。報告については、集計結果を表やグラフでまとめ、その傾向を考察し、今後に向けては専門の相談窓口の設置、発症後の生活における支援体制の整備、若年性認知症に関する知識や支援機関の情報提供等の必要性を報告しました。

意見交換会では、若年性認知症対策総合推進事業の委員である高橋敦子氏(家族会)、太田令子氏(高次脳機能障害支援センター)、井上創氏(ロザリオ高齢者支援センター)、また、基調講演の講師である小野寺敦志氏を中心に、これまでの会議の内容やアンケート調査の結果を踏まえ、それぞれの立場でお話をいただきました。家族が抱える思い、支援者の思いについて意見交換を行ったことは、若年性認知症の方への支援を考える良い機会になったと思います。その思いを具体的な形として示していけるかは今後の取り組み次第ではないでしょうか。若年性認知症の方やそのご家族が安心して生活を送っていただけるように、千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会として、サポートできることは協力させていただきたいと考えております。また、研修会の後には、講師の小野寺氏、若年性認知症対策総合推進事業の委員の皆様にもご参加いただき、懇親会を開催しお互いの交流を深めました。

障害者就業・生活支援センター連絡協議会
副会長 辻内 理章



「百聞は一見に如かず」～チャレンジ事業報告～

平成24年9月14日に企業向け見学会を開催しました。昨年度とは違い、今回は管轄のハローワークから雇用指導官を招き、各種助成金の説明をしていただくことで、現場と制度・政策の両面から障害者雇用について理解を深めていただきました。

障害者雇用に積極的に取り組んでいるソフトバンク・フレームワークス株式会社のご協力のもと、体験談等を交えての意見交換会を行いました。その後、現場の作業風景や課題分析表の活用といった、障害を持つ方が長きに渡り働ける環境を構築する取り組みを見学しました。企業の方からも「このような方法は知らなかった」等の声をいただき、新たな発見をする機会となりました。

今回参加された企業は4社で総務課、人事課の方総勢6名でした。その中の1社では雇用にまで結びつき、担当者からは「見学会で学んだ事を活かし、さらに雇用を進めていきたい」と温かいお言葉をいただきました。

なお、障害者就労促進チャレンジ事業の詳細については後日ホームページにアップいたします。

ビック・ハート柏
八木原



就労移行支援事業所アンケート結果報告 ～就労移行支援事業所等の連携及びその課題について～

制度・施策部会では、就労系事業所から見た千葉県障害者就業・生活支援センター（以下、センター）についてのアンケートを実施しました。県内の就労系事業所486カ所に配布させていただき145カ所の事業所からのご回答をいただいております。

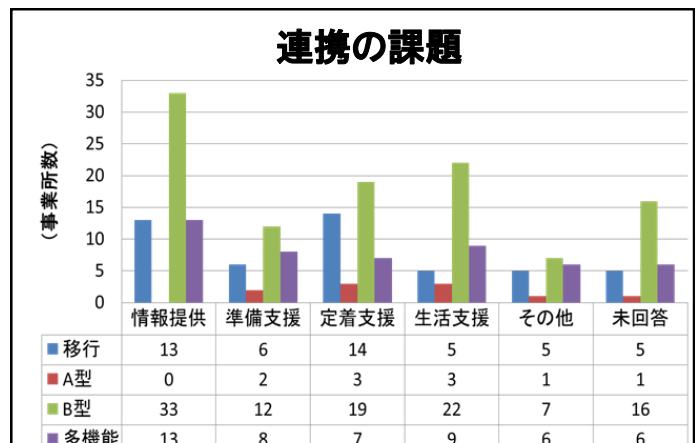
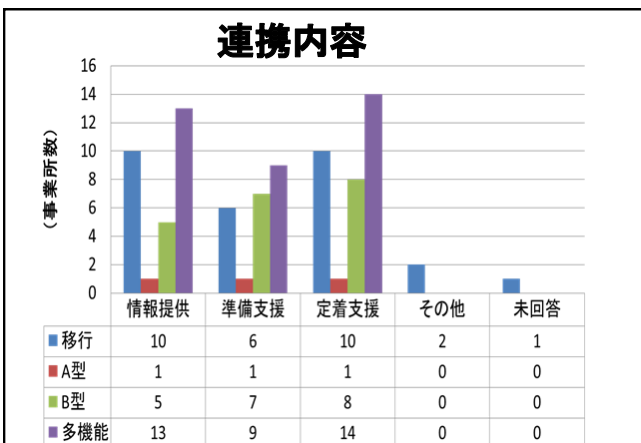
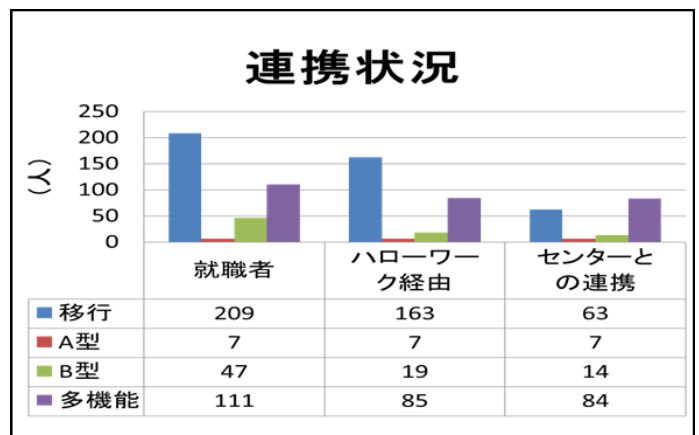
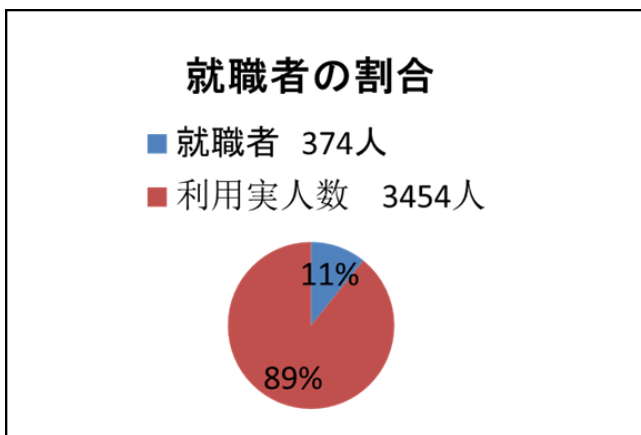
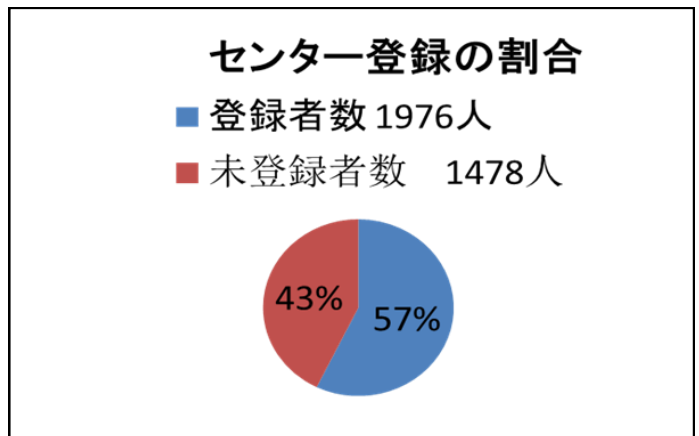
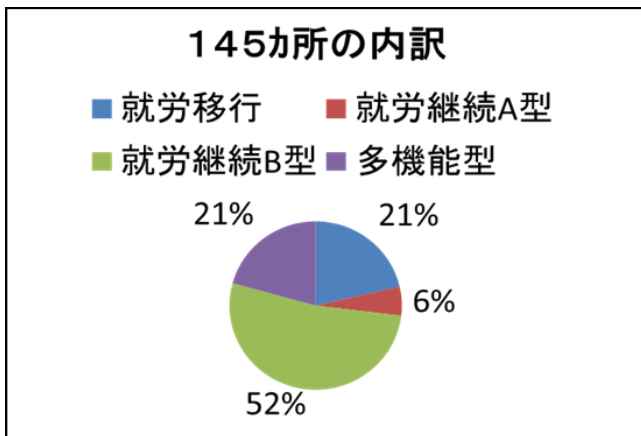
地域の就労支援の強化と連携強化およびセンターに対する意見や要望を把握し、今までの取り組みの反省や今後の機能強化を図っていくことを目的として実施させていただきました。

ご回答いただいた皆様からは、センターとして身の引き締まるご意見が多数寄せられ、連絡協議会としても各センターとしても今後の方向性やあり方を見直す良い機会となりました。

制度・施策部会としては、皆様から寄せられた貴重なアンケートをもとに連絡協議会としての統一した見解と各地域で取り組んでいかなければならないことを分けて捉え、あらためてセンター機能としての方向性を見出していく為の検討をしていきます。

下記におおまかなアンケートの集計結果をまとめました。すべてのアンケート集計結果は、連絡協議会ホームページのWhat's Newに後日アップいたしますので、ご覧いただけたらと思います。アンケートにご協力いただきました事業所の皆様、本当にありがとうございました。

制度施策部会 ビック・ハート柏 古川



障害者就業・生活支援センター 一覧

名 称	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
障害者就業・生活支援センター あかね園	275-0024	習志野市茜浜3-4-6	047-452-2718	047-408-1050
障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	261-0002	千葉市美浜区新港 43番地	043-204-2386	043-246-7911
障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏	277-0005	柏市柏1-1-11 ファミリかしわ3F	04-7168-3003	04-7168-3006
障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	289-2513	旭市野中3825	0479-60-0211	0479-60-0212
障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	290-0265	市原市今富1110-1	0436-36-7762	0436-36-7612
障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾	285-0026	佐倉市鶴木仲田町9-3	043-235-7350	043-235-7351
障害者就業・生活支援センター 山武ブリオ	299-3211	山武郡大網白里町細草 3221-4	0475-77-6511	0475-77-3399
大久保学園 障害者就業・生活支援センター	274-0082	船橋市大神保町1359-7 船橋市光風みどり園内	047-457-7380	047-457-7131
障害者就業・生活支援センター 中里	294-0231	館山市中里291	0470-20-7188	0470-28-2080
障害者就業・生活支援センター エール	292-0067	木更津市中央1-16-12 サンライズ中央1F	0438-42-1201	0438-25-5250
障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	271-0047	松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109号室	047-343-8855	047-343-8860
障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	289-2241	香取郡多古町多古694	0479-74-8331	0479-74-8332
障害者就業・生活支援センター 夷隅ブリオ	298-0004	いすみ市大原8748-5	0470-62-6641	0470-62-6642
障害者就業・生活支援センター 長生ブリオ	297-0012	茂原市六ツ野2796-40	0475-44-7797	0475-44-7798
障害者就業・生活支援センター いちされん	272-0026	市川市東大和田1-2-10 市川市分庁舎C棟内	047-300-8630	047-300-8631
障害者就業・生活支援センター はーとふる	278-8550	野田市鶴奉7-1 野田市役所内1階	04-7124-0124	04-7124-0124

障害者就業・生活支援センター長生ブリオ休業のお知らせ

平成21年度より開所した長生ブリオですが、平成25年3月をもちまして一時閉鎖することとなりました。長生圏域の支援は山武ブリオからの出張にて引き続き実施させていただきます。生活支援に関しましては長生地域活動支援センターにて行います。今後とも宜しくお願いいたします。

編集後記・広報部会より

年を重ねるに連れて、不思議なもので一年の経過が早く感じます。本年度も残りわずか、やり残した仕事を片付けて、心機一転、新年度を迎えたいところです。

さて、当連絡協議会の活動を周知するための本誌ですが、皆様方からのご意見等も参考に、わかりやすく、見て楽しんでいただけるような紙面づくりをしていきたいと思えます。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 広報部会

事務局

名 称: 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会
障害者就業・生活支援センター
ふる里学舎地域生活支援センター

住 所: 千葉県市原市今富1110-1

電 話: 0436-36-7762

FAX: 0436-36-7612

E-mail: fgakusya-shien@abelia.ocn.ne.jp

ホームページもご覧ください

<http://www.chiba-centernw.com/>